

多文化共生先進取組事例「体験塾」 in 富山 開催概要

1 開催日時

令和5年11月9日（木）～10日（金）
（1日目：13:00 集合 2日目：16:30 解散）

2 場所

富山県富山市

3 テーマ

外国ルーツを持つ人の活躍、外国ルーツを持つ子供の支援

4 目的：

「外国ルーツを持つ人の活躍、外国ルーツを持つ子供の支援」をテーマに、富山市、高岡市、射水市における多文化共生の地域づくりの先進事例を学び、その学びを各参加者の地元でどのように活かすかをワークショップで掘り下げます。

5 主催者

自治体国際化協会 多文化共生部

6 ファシリテーター

NGO ダイバーシティとやま 代表理事 宮田 妙子 氏
事務局長 柴垣 禎 氏

7 参加人数

20名程度（自治体・地域国際化協会・市区町村国際交流協会を想定）

※研修費及び視察先へのバス移動費は無料だが、交通費・宿泊費は各自手配・負担。

※地域国際化協会職員（個人での参加を除く）については、地域国際化協会連絡協議会研修助成金の対象となります。

8 スケジュール (予定)

1日目 11月9日 (木)	
13:00	<p>インテックビル (タワー111ビル) 集合 ※富山駅から徒歩5分</p> <p>【オリエンテーション】</p> <p>【講義】</p> <p>コミュニティハウスひとのま</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高岡市にある誰もが通える、繋がり合える一軒家。外国人に限らず、不登校や引きこもりの子ども、発達障害や精神疾患などで就業困難な人、近所のおじいちゃんや学校帰りの中高生がふらっと立ち寄り一緒に過ごしている。 <p>(公財) とやま国際センター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活力ある地域社会の実現と国際的視野を有する人材の育成を図るとともに諸外国との協調と親善に資することを目的に、国際理解、国際交流、国際協力及び多文化共生を促進している。 <p>NGO ダイバーシティとやま、富山国際学院</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ダイバーシティとやまは、「ダイバーシティ」の普及啓発を行っており、人の多様性を考えるうえで、外国人との共生、多文化共生に取り組んでいる。 ・富山国際学院は、北陸初の日本語学校として平成5年開校。「世界へ羽ばたくブリッジ人材を育てる」を理念として、「日本一、先生と学生の距離が近くて温かい雰囲気の学校」を目指している。 <p>アレッセ高岡</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2022年度国際交流基金地球市民賞を受賞。外国ルーツの子どもの学習支援や多言語による教育情報支援を行うだけでなく、地域のすべての人々が互いの違いを理解・尊重し、多様性を真に受けとめる市民となっていくような教育プログラムを展開。
16:20	ワークショップ①、1日目まとめ・振り返り
17:30	1日目解散 <富山駅付近での宿泊を推奨>
19:00	情報交換会 (任意参加)

2日目 11月10日(金)	
9:00	富山駅周辺集合 ⇒ 射水市へバス移動
9:40	<p>【視察】 (株)葉っぱーFarm (ダルマ・ラマさんの農園) ・ネパールから来日後、射水市にある農業生産法人を継承。小松菜を主として、長ネギ、パクチーを栽培。6次産業化やフランスへの輸出、ネパールでエゴマを栽培・生産して日本に輸出する現地法人を立ち上げるなど挑戦を続けている。</p> <p>多文化こどもサポートセンター ・外国にルーツを持つ子どもたちが、気軽に集える場所を提供し、①日本語支援、②学習支援、③遊びを通じた日本語学習等を実施。自治会（太閤山地域振興会）が主体となって活動している。</p>
11:20	昼食@アルバカラ（インド・パキスタン料理）
12:30	<p>【視察】 富山モスク ・射水市に「イミズスタン」と呼ばれる、在日パキスタン人が500人ほど暮らす地域コミュニティがあり、約23年前に小さなプレハブ小屋から始まったが、令和3年には新たなモスクが完成。地域の外国人の交流の場となっているだけでなく、広く視察を受け入れている。</p> <p>Braves ・様々な国籍の人が集い、柔術・ダンス教室、ネイルサロン、カフェ、ポルトガル語教室などの活動をする草の根の国際交流施設。射水市内で国際交流・多文化共生イベントも実施している。</p>
14:50	ワークショップ②、2日間のまとめ・振り返り
16:30	現地解散